

奈義町国土強靱化地域計画 改定の概要

1 計画の目的

町の強靱化を進め、災害時に町民の生命・財産を守り、また町の経済活動を含む社会生活への致命的な被害を避け迅速な復旧・復興を図るため、防災・減災の視点で『強さとしなやかさ』を備えた地域の道路、河川、上下水道等のライフラインや公共施設等の構造的基盤の整備と、住民生活、産業振興、保健医療・福祉等を含めた持続的発展の基盤を平時から構築し、もって災害に強いまちづくり実現に資することを目的として、令和2年3月に本計画を策定し、全庁で一丸となって取組みを推進してきました。

2 改定の背景

令和7年3月の計画改定では、中長期的な見通しに基づき、国土強靱化に関する施策を引き続き計画的かつ着実に推進するため、近年の災害から得られた教訓等を踏まえ、これまでの取組みを点検し、強靱化に向けた今後の推進方針の見直しを行い、本町における強靱化をさらに推進していくこととします。なお、計画内容は、国の基本計画及び岡山県国土強靱化地域計画に準じ、概ね5年以内に見直すこととし、計画期間は令和7年度から令和11年度までの5年間としますが、本計画策定後、国や社会情勢等の急激な変化により見直しが必要となった場合は、逐次見直しを行うこととします。

3 主な改定事項

構 成	改定事項
第1章 基本的な考え方 3 近年の災害等から得られた教訓に基づいて取組む事項	総合的・長期的な視点による施策や県・他市町村と連携した強靱化施策の推進、人材の育成、民間の防災対策の促進、感染症対策、近年の災害等の教訓を踏まえた取り組みの推進などを追加した。
第4章 国土強靱化の推進方針 2 施策分野ごとの国土強靱化の推進方針	＜個別施策分野の推進方針＞ (6) 交通・物流 孤立可能性のある地区での備蓄の促進を追加。 ＜横断的施策分野の推進方針＞ (4) デジタル活用 防災行政無線の計画的な再整備やデジタル活用による効果的な災害広報及び情報伝達手段の多様化・効率化の推進を追加した。